

裁判例を通して学ぶ 職場のメンタル不調防止対策

～原因や防止方法を探るとともに労働法上の問題点を詳しく解説～

◇日時◇ 2017年 11月 20日(月)13:30～16:30

◇会場◇ 東京・麹町『企業研究会セミナールーム』

◇講師◇ 金ヶ崎 絵美 氏 十条王子法律事務所 弁護士

【略歴】東京大学大学院法学政治学研究科修了。ベンチャー企業や大手企業の法務部勤務、在職中に夜間の法科大学院に通い弁護士資格取得。その後は、都内の法律事務所で、企業・事業者の問題や一般民事案件に幅広く取り組む。労働問題については、使用者側からも労働者側からも依頼を受け、公務員の労働問題にも取り組む。2017年4月に独立し、「十条王子法律事務所」を開設(東京都北区)。

【著書】「失敗事例から学ぶ職場のメンタル不調防止対策」(単著、第一法規)

◇参加対象◇ 人事部門、総務部門、法務部門のご担当者

開催にあたって

近年、労働者の労働環境に関する紛争・トラブルをめぐる報道が数多く見受けられ、その原因がメンタルヘルスの不調によるものとされることが多いものです。

このようなメンタルヘルス不調が問題となっている裁判においては、長時間労働、職場環境、人間関係、個人や制度に関する理解不足、その他の労働法上の問題が複合的な原因となって、メンタルヘルス不調に追い込まれてしまう様子がよく現れています。

そこで、本セミナーでは、メンタルヘルス不調に関する裁判例の事案を分かりやすくご説明しながら、メンタルヘルス不調の原因や防止方法を探るとともに、広く労働法上の問題について学べるよう解説をいたします。

【サブテキスト】「失敗事例から学ぶ職場のメンタル不調防止対策」(第一法規) 当日配布させていただきます。(受講料に含)

- * 申込書にご記入いただいた個人情報、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業や刊行物のご案内をお送りする際に利用させていただきます。
- * 「セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより [TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問]をご参照下さい。

【受講料】 1名 <税込>

正会員	31,320円 本体価格 29,000円	一般	33,480円 本体価格 31,000円
-----	-------------------------	----	-------------------------

* お二人目からの参加料は、上記金額の半額とさせていただきます。

正会員	15,660円 本体価格 14,500円	一般	16,740円 本体価格 15,500円
-----	-------------------------	----	-------------------------

- ◎お申込み: 当会ホームページまたは E-mail でお申込み下さい。
- * お申込み後(開催1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送りいたします。
- * 最少催行人数に満たない場合ほか、諸般の事情により開催を中止させていただきます場合もございます。
- * 会員企業一覧は当会ホームページでご確認いただけます。(http://www.bri.or.jp)
- * お申込み後のキャンセルは原則としてお受けいたしかねますのでご出席できない場合は、代理の方のご出席をお願いいたします。
- * FAXでお申込みの際、「0(ゼロ)発信のFAX機」をご使用の場合は、必ず「0」を押してから、番号入力をお願いいたします。(別番号への誤送信にご注意下さい。)

【申込先】 一般社団法人 企業研究会 担当:金井
◎E-mail:kanai@bri.or.jp
〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2階
TEL.03-5215-3550 FAX03-5215-0951

申込方法 当会ホームページよりお申込みください。
<https://www.bri.or.jp> *その他セミナーの最新情報もご覧いただけます。

企業研究会セミナー 検索

171676-0503		2017.11.20 「職場のメンタル不調防止対策」	
会社名			
住所	〒		
部課 役職		フリガナ お名前	
TEL	FAX		
E-mail			
部課 役職		フリガナ お名前	
TEL	FAX		
E-mail			

裁判例を通して学ぶ
職場のメンタル不調防止対策

～原因や防止方法を探るとともに労働法上の問題点を詳しく解説～

◆ プログラム ◆

■日 時：2017年11月20日（月） 13:30～16:30

■講 師：金ヶ崎 絵美氏 十条王子法律事務所 弁護士

-解説-

13:30

1. 「長時間労働」とメンタルヘルス不調

- (1) 労働時間の管理の方法
- (2) メンタルヘルス不調に気づくことができる体制作り
- (3) パワハラ上司に対する指導
- (4) 管理監督者とは
- (5) 長時間の残業をする従業員への対応
- (6) 安全配慮義務について

2. 「職場環境」とメンタルヘルス不調

- (1) 就業環境の実態把握と労働環境の改善
- (2) 繁忙期において注意すべきこと
- (3) 人事異動（配転命令）をする際に注意すべきこと
- (4) 心身に故障がみられる従業員への対応
- (5) 夜勤や昼夜交替勤務を命じる際に注意すべきこと

3. 「人間関係」とメンタルヘルス不調

- (1) 職場における嫌がらせ・いじめの報告を受けたときの対応
- (2) 休職制度について
- (3) 長期間欠勤を続ける従業員への対応

4. 「セクハラ・マタハラ」とメンタルヘルス不調

- (1) セクハラ防止のための体制作り
- (2) セクハラの相談を受けたときの対応
- (3) 産休等の取得申請を受けたときの対応
- (4) 産休・育休を取得した従業員に対して注意すべきこと

5. メンタルヘルス不調にある従業員への対応

- (1) 休職と復職について
- (2) 復職の際に注意すべきこと
- (3) 休職期間の満了と退職
- (4) 退職勧奨について

<質疑応答>

16:30